



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

2019年10月4日

国連世界観光機関 (UNWTO)
世界観光指標 (World Tourism Barometer)
2019年9月号について

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。
世界観光指標原文（英語）は、下記リンクにて抄録（無償）
及び全文（有償）をご覧いただけます。 <http://mkt.unwto.org/barometer>

国連世界観光機関(UNWTO)報告：
2019年前半期の国際観光客到着数は4%増となった

サンクトペテルブルク（ロシア）

PR No.: PR 19051

2019年9月9日

UNWTO 総会の開催前に発表された最新の UNWTO 世界観光指標によると、2019年の1月～6月の国際観光客到着数は前年同期比で4%増となった。この成長は、中東(+8%)及びアジア・太平洋(+6%)が牽引した。国際観光客到着数はヨーロッパでは4%増となり、アフリカ(+3%)、米国(+2%)はより緩やかな成長となった。

2019年の1月～6月、世界のデスティネーションは6億7,100万人を受け入れ、2018年の同時期比で約3,000万人の増加となり、昨年に引き続き持続的な成長を示している。

この到着数の伸び率は従来の成長の傾向と同様であり、世界観光指標1月号で報告している UNWTO の長期予測 2019年通年3%～4%成長に沿うものである。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

これまで、これらの結果を牽引してきたのは好調な経済、お手頃な航空券、航路の接続性の向上、ビザの円滑化の改善等によるものであった。しかし、UNWTO 信頼指数において警戒を強めている様に、弱気な経済指標、長引くイギリスの EU 離脱の不確実性、貿易や技術上の緊張及び顕在化してきた地政学的な課題がビジネスや消費者の信頼感に打撃を与え始めている。

地域別実績

ヨーロッパは 2019 年 1 月～6 月期で 4%増となった。これは堅調な第一四半期の後に平均を上回る第二四半期が続き（4 月：+8%、6 月：+6%）、世界で最も訪問客が多い同地域の繁忙期であるイースター（復活祭）と夏季のはじまりを反映している。景気低迷の最中、域内需要はこの成長を大きく加速させたが、ヨーロッパの主なソースマーケット（送客市場）の実績には様々な結果がみられた。米国、中国、日本や湾岸協力理事会（GCC）諸国などの海外市場からの需要もこれらのプラスの結果に貢献した。

アジア・太平洋(+6%)は 2019 年の 1 月～6 月期に、主に中国からのアウトバウンド旅行に刺激され世界の平均成長を上回った。この伸びは南アジア・北東アジア(ともに+7%)が牽引し、これに東南アジア(+5%)が続き、オセアニアの到着数は 1%増加に留まった。

米州(+2%)は 2019 年のはじめ立ち遅れたが、第二四半期で回復をみせた。カリブ海(+11%)は力強い米国からの需要の恩恵を受け、2017 年後期のハリケーンイルマ及びマリアの影響から力強い回復を維持したが、同地域は再び同様の課題に直面している。

北アメリカは 2%増となり、中央アメリカ(+1%)は結果にばらつきが見られた。南アメリカの到着数はアルゼンチンからのアウトバウンド旅行の減少が近隣のデスティネーションに影響を与え 5%の減少となった。

アフリカは活用可能な限られたデータによると到着数で 3%増となった。北アフリカ（+9%）は 2 年連続で二桁成長となり引き続き安定した結果をみせたが、サハラ以南地域では横ばいとなった(+0%)。

中東(+8%)は第一、第二四半期ともに力強く、堅調な冬季と 5 月のラマダン及び 6 月のイーード・アル=フィトル（ラマダンの終了を祝う祭り）による需要の増加を反映している。ソースマーケットは貿易摩擦や経済の不安定性により複雑な結果を示した。

主要なアウトバウンド市場の実績において様々な結果がみられる。

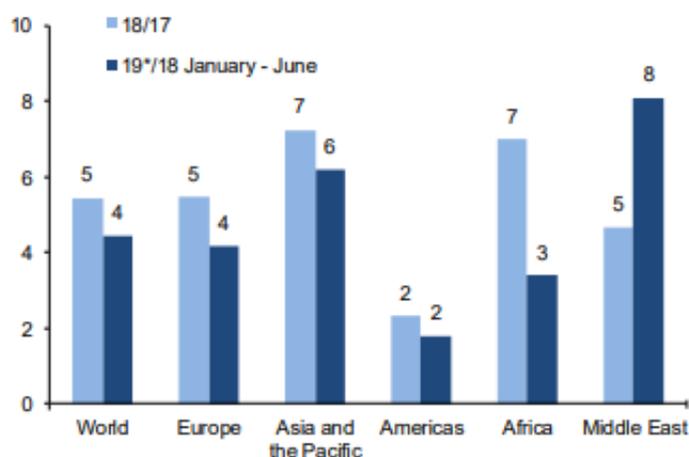
中国のアウトバウンド旅行（海外旅行者：+14%）は第一四半期において同地域の多くのデスティネーションで引き続き到着数の成長を促進したが、国際観光支出は実質 4%減となった。米国との貿易摩擦及びわずかな中国元安が短期での中国人旅行者のデスティネーションの選択に影響を与えている可能性がある。

米国のアウトバウンド旅行は、世界の観光支出額第 2 位(+7%)であり、米ドル高に支えられ堅調さを維持した。ヨーロッパでは国際観光支出はフランス(+8%)とイタリア(+7%)が安定しているが、英国(+3%)とドイツ(+2%)はより緩やかな数値となった。

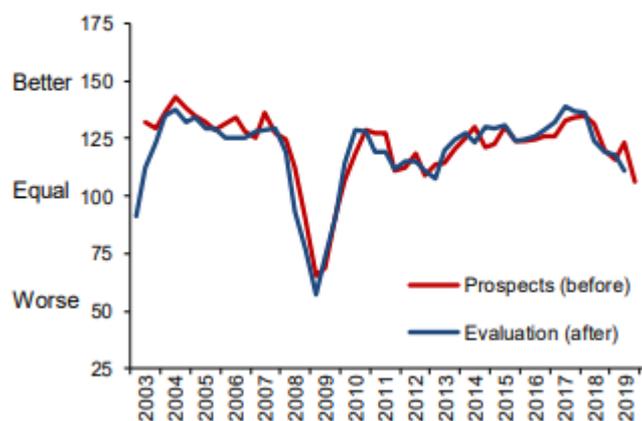
2019 年の前半期、アジアの市場において日本(+11%) の支出が力強い一方で、韓国の支出は一部、韓国ウォン安のため 8%減少した。オーストラリアは国際観光で 6%の増加となった。

ロシア連邦の第一四半期の支出は 2 年間の力強い回復の後、4%減となった。ブラジルとメキシコの支出もそれぞれ 5%減、13%減となった。これは一部にラテンアメリカの二大経済国における現状を反映している。

国際観光客到着数 (% change)



UNWTO 信頼指数：世界



Source: World Tourism Organization (UNWTO) ©

●UNWTO 世界観光指標 (UNWTO World Tourism Barometer)の参照先

<http://mkt.unwto.org/barometer>

※QR コードからのアクセスも可能です。



○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは

UNWTO 世界観光指標 (「バロメーター」) は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関 (UNWTO) について

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立されました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

●お問い合わせ先(UNWTO 本部メディア専用窓口)

E-mail: comm@unwto.org

Tel: (+34) 91 567 8100

※メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください

お問い合わせ方法につきご質問がある方は

UNWTO 駐日事務所までご連絡をください。

○一般のお問合せ先

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所
(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当：吉田、村田

電話：0742-30-3880

E-mail: info@unwto-ap.org